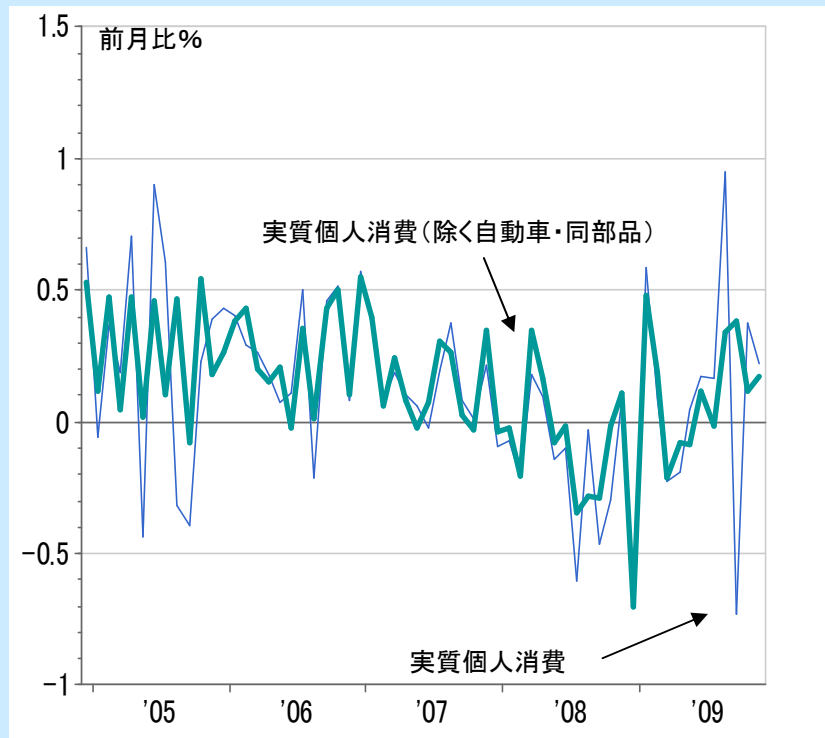


# 米国：個人消費（11月）

*MRI Daily Economic Points*

*December 24, 2009*

## 図表 実質個人消費支出の推移



資料：米商務省

## 評価ポイント

### 今回のポイント

- 11月の個人消費支出は名目で前月比+0.5%、実質同+0.2%となりいずれも2ヶ月連続のプラス。  
—自動車・同部品を除く（実質ベース）も同+0.2%となり4ヶ月連続の増加。
- 実質個人消費の内訳を見ると、耐久財支出（同+1.2%）が自動車・同部品（同+1.5%）、ビデオ・音響・通信（同+2.0%）、スポーツ関連（同+2.4%）など多くの項目でプラスとなり2ヶ月連続の増加となったほか、非耐久財（同+0.6%）も4ヶ月連続でプラスとなった。一方サービス（同▲0.1%）は6ヶ月ぶりの減少。
- 一方、可処分所得は名目で同+0.5%と5ヶ月連続、実質では同+0.2%と3ヶ月連続の増加。貯蓄率は4.7%と前月から横ばい。

### 基調判断

- 購入補助金によって大きく変動した自動車を除くと、実質個人消費は4ヶ月連続で増加し、足元は耐久財支出に回復の動きがみられる。雇用環境は依然厳しいものの、個人消費は緩やかながらも回復を続けている。